

磐田市議会  
平成28年度 議会報告会  
実施報告書

平成28年10月29日開催

## 実施報告書目次

1	開催概要	1
2	意見交換	2
3	アンケート集計結果	7

## 1 開催概要

### (1) 開催日時、会場及び参加者数

開催日 平成28年10月29日(土)

担当	総務班	建設産業班	民生教育班
開催時間	午前10時から 午前11時30分まで	午後2時から 午後3時20分まで	午後7時から 午後8時39分まで
会場	岩田交流センター	福田中央交流センター	ワークピア磐田
参加者数	28人	13人	26人

・民生教育班の回は、手話通訳・要約筆記を実施

### (2) 出席議員

担当	氏名
総務班	山田安邦、高田正人、虫生時彦、絹村和弘、寺田幹根 鈴木喜文、川崎和子、高梨俊弘、草地博昭、松野正比呂 寺田辰蔵、小野泰弘、加藤治吉
民生教育班	加藤文重、草地博昭、芦川和美、太田佳孝、松野正比呂 根津康広、鈴木昭二、岡實、芥川栄人、細谷修司、寺田幹根 高田正人、鈴木喜文、高梨俊弘、加藤治吉
建設産業班	寺田辰蔵、芥川栄人、細谷修司、八木正弘、稲垣あや子 小野泰弘、川村孝好、増田暢之、加藤文重、寺田幹根 松野正比呂、高田正人、鈴木喜文、加藤治吉

### (3) 役割分担

役割	総務班	民生教育班	建設産業班	内容
班長	山田安邦	加藤文重	寺田辰蔵	統括・進行説明
副班長	高田正人	草地博昭	芥川栄人	班長補佐
司会	高梨俊弘	芦川和美	芥川栄人	議事進行
報告者	決算	小野泰弘	高梨俊弘	配布資料による報告
	常任委員会	山田安邦	八木正弘 細谷修司	
	政務活動費	松野正比呂	細谷修司 松野正比呂	
記録者	全員	全員	全員	質疑・答弁等記録
答弁者	全員	全員	全員	原則、正副議長及び所管委員長が答弁

### (4) 報告会次第

区分	内容
開会	・開会 ・議長あいさつ ・班長あいさつ(報告会の進行説明) ・議員紹介
議会からの報告	・平成27年度決算 ・常任委員会報告 ・政務活動費
報告に対する質疑・意見	意見交換(議会からの報告に対する質疑応答及びフリーテーマ)
意見交換	
閉会	閉会

## 2 意見交換

### (1) 総務班

参加者からの質疑・意見	議会の回答
<p>アミューズ豊田のアリーナ利用で、ある1団体の利用率が非常に高い。また、浜松市の団体が磐田市の名前を使用し、利用している。</p>	<p>確認しなければわからないこともある、ご意見として承る。</p>
<p>市民文化会館の件で、移転候補先の利用者など土地所有者以外の関係者への説明・協議が必要では。</p>	<p>学識経験者などにより構成された「磐田市文化会館建設検討委員会」での協議は非公開で行われたので、建設検討委員に選出された議員以外はその内容を知ることにはできない。そのため、移転候補先の利用者の状況等についても聞いていない。なお、議会では土地の購入等の契約に関する議案が提出されてから審議することとなる。ご意見は今後の課題として受け止めたい。</p>
<p>合併10周年の総括を行い、今後10年間の方針を行うべきでは。 また、この議会報告会で、採決する立場として、27年度の決算を踏まえ、議会としての考えを述べるべきでは。</p>	<p>合併10周年の話については、市の幹部にも申し入れたが、結果としておっしゃられた格好になったのは残念である。また議会では一般質問等で質問された議員もいたが、総括として出てもよかったと思う。 決算を踏まえ、どう新年度に向かうべきかについては、総合計画見直しの審議の中で、常任委員会ごとに議論し、市に提言をした。11月定例会には議案として出てくるので、しっかりと審議したい。</p>
<p>ゆめりあを使用する場合、磐田市サッカー協会が主催する大会等は減免があるが、県西部地区主催となると減免されない。磐田市が当番市の場合、考慮していただければ。</p>	<p>意見として承り、今後の取り扱いを検討する。</p>
<p>市民文化会館移転は市街化活性化に反する。移転ありきの議論ではなく、市街化活性化の観点で考えてほしい。</p>	<p>市街化を衰退させることは絶対ないと議会としても約束する。</p>
<p>今、約束すると言ったが、議会には執行権はない。議会としてどのように動くのかを、常に市民に伝えていただけたらもっと市民自治が発達していくのでは。</p>	<p>約束すると言ったのは、皆で決意をしたと捉えてもらいたい、会派や議員個人の報告会等にも出席していただき、議会をしっかりと見張っていただきたい。また、意見を言っていただきたい。そういうことが市民と議会との信頼になってくる。</p>

(2) 民生教育班

参加者からの質疑・意見	議会の回答
<p>議会報告会にはできるだけ参加して意見を出しているが、議会からどう対応したか報告がない。意見は行政に生かされているのか。</p>	<p>いただいた意見は、責任を持って行政に提言するものは提言し、議会の中で議論するものは議論するという進め方で行っている。結果はホームページに掲載しているが、十分に伝わっていない点は、今後の運営の中で検討していきたい。</p>
<p>決算報告について、詳細な報告がない中で、報告内容にもとづき本当に市民の意見を聞き、意見交換をする気があるのか。</p> <p>また、国保や後期高齢、介護保険の各会計報告の歳入歳出は、全て歳入が歳出を上回っている。この状況をどう考えているか。</p> <p>さらに、市立総合病院の赤字の実態をどう考え、また、国からの借入金の金利は4.65%と高く、現在のゼロ金利といった状況の中でこの高い金利をどう考えているか。</p>	<p>決算報告は、市民に対し広報いわたや議会だよりで報告している。手続上、分かりやすい形にして出すにはある程度時間がかかるため、すぐに改善するのは難しいが、できるだけ早くお知らせできるように努力していきたい。</p> <p>基本的に収支がマイナスとなる決算はあり得ない。国保や介護保険も市の税金を法定外で繰り入れ、あるいは基金からも繰り入れをして、赤字にならない運営にしている。赤字になりそうな場合は、補正予算を組み、最終的な決算は黒字になるようにしている。</p> <p>病院会計は、市立総合病院を建設したときの借入金が非常に大きく、その部分の累積債務が今も残っているため毎年度の決算は赤字となっているが、キャッシュフローでは何とか黒字を保っている。そうした意味で病院会計は非常に厳しく、議会としても問題意識を持っており、今以上に経費の見直しや様々な工夫により病院経営をよくしていく必要があり、毎年議員が問題提起をしている。現在、病院が破綻するという状況ではないことは御理解いただきたい。</p> <p>国からの借入金の金利4.65%という金利も若干残っているが、大分金利は低くしている。ただし、この借り入れは、財務省の資金運用部で資金を借りており、一般と同様に、簡単に借り替えができるものではなく、国や県の指導を受けながら借入先を決めなければならないため、市単独で行うには限界がある。問題意識は持っているが、全て借り替えができる状況にはない。この問題は国全体の中で解決していかなければならない問題である。</p>

	<p>るが、改善の必要性は認識している。議会としてしっかり提言していきたい。</p>
<p>健診で発達フォローが必要な子どもは、1歳半健診で約4割、3歳健診で約2割であると報告があったが、これは将来のことを考えるととても重い話である。生まれてきた子が健全に育っているかどうか、できるだけ早い段階で発達の状況をつかみ、保護者のフォローもしていかなければならない。20年後、30年後の磐田市を支える人材であるので、しっかり対応していくべきである。</p>	<p>発達の問題は、ほとんどの議員が同じ問題を共有している。今の20代で働けない子どもたち、就労に非常に苦労している子どもたちは、子供の頃にこうした健診はなかった。平成10年代の終わり頃から20年代の初めにかけてこの発達障害という概念が生まれ、その頃から発達障害について問題意識が芽生え、対応してきている。ただ、義務教育までは市の管轄でできるが、その後は、市の支援が届かない等の問題がある。現在、市では寄り添い型のサポートを行っている真っ最中である。試行錯誤しながら取り組んでいるため、市民の皆さんの御意見が政策に反映しやすい部分であると思うので、御意見があればまた聞かせいただきたい。</p>
<p>健診で発達フォローが必要な子どもは、1歳半健診で約4割、3歳健診で約2割であると報告があったが、これは発達障害として出される数字として捉えてはいけないうと思うが、この数字の正しい意味を説明して欲しい。</p>	<p>資料には、発達障害とは記載していない。あくまで、1歳半健診で約4割、3歳健診で約2割の子どもが少し発達フォローが必要であるという意味である。検診の時点で親へ発達障害と言うことはない。この子どもたちが将来、いわゆる発達障害と言われる子になるかということとは全く異なるということをご理解いただきたい。</p>
<p>富士見小学校の学校給食の民間委託がいつの間にか決定し、実施というので驚いている。民間委託のメリット、デメリットについて検討することはとても大切である。発達を促すためにも、家庭的なおいしい、添加物のない食材でつくられる直営の学校給食が必要であると思う。市では調理師がだしをとって作る汁物など、すばらしい献立が伝統的に守られ調理師に受け継がれてきた。民間委託では利潤確保のため、パート職員が増え、同じ献立や輸入食材、加工品となるのではないか。発達を促すための子どもを育てる環境は、学校教育の中で必要だと思うが。</p>	<p>民間委託になろうと、食育は幅広い教育につながっていくためしっかり行っていかなければならない。民間委託は市の方針として進められているが、市議会の中では、民間委託化に反対、賛成の両論がある。</p> <p>市の方針として職員の減員部分は基本的に不補充としている。これについても賛成・反対の両論がある。公の食育の大事な問題を民間に任せるのではなく市で責任を持つべきという意見と、調理部門は民間委託でという意見があるが、この問題はしっかりと受けとめていきたい。</p>
<p>子育ての相談体制の強化とは具体的にはどのようなことか、また、どのような子育て支援施設が必要と考えているのか。相</p>	<p>相談体制については、相談機能を備えた子ども図書館構想の中で、ゼロ歳から寄り添う形で子育て相談を受け付ける窓</p>

<p>談窓口にはなかなか行けない方もあるため、情報源はいろいろなところから取得できるようにして欲しい。また、家庭教育支援員をどう充実させていくか。</p>	<p>口になると考えている。また、市内に10カ所ある子育て支援センターには、保育士や幼稚園教諭の経験者等がいるので遠慮なく相談して欲しい。また、対面での相談がしにくければ、子育てアプリやサイトを使用し子育て支援課にメールを送れば必ず返信してくれるので利用して欲しい。</p> <p>市では、出産後3カ月前後に必ず保健師が家庭訪問を行い、家庭状況について個々にヒアリングしてデータを蓄積している。1歳半健診時にも必ず家庭を訪問し、必ず全員が通過するところでの確かな情報を渡すようにしている。</p> <p>家庭教育支援員については、どのように充実させていくべきか、また家庭教育での課題にどう向き合っていけばいいのか考えていきたい。</p> <p>議会としても一つひとつの課題にしっかりと対応していきたい。</p>
<p>障害者差別解消法が施行されたが、実感していない人が多い。今後どのように浸透させていくのか。</p>	<p>障害者差別解消法の施行を知らない人が多いのは事実である。今後、一生懸命勉強しながら取り組んでいきたいと考えている。</p>

(3) 建設産業班

参加者からの質疑・意見	議会の回答
<p>150号線が数年、清庵のところでとまったままである。豊浜に渚の交流館ができ、これからもっと東へ延伸していかなければいけない、また、原発が30キロ圏内にあるので、橋をかければ、非常時は西へ逃げることができるのではないかと思う。その後、どういう状態になっているのか。</p>	<p>停滞している要因の1つは、磐田市以東の路線がまだ決まっていないということ、もう1つは景気低迷の影響で予算が少なくなっていることがある。完成は大分先の話になると思う。</p>
<p>磐田市民文化会館がアミューズ豊田へ移転する話を新聞報道でみたが経緯が不明である。また、議員がそのことについて詳細に知らないのはどうしてか。</p>	<p>移転場所は、市で設置した建設検討委員会という組織の中で議論を進めてきた。候補地として市民文化会館跡地と今之浦市有地と磐田新駅の北側と、アミューズ豊田の南側、かぶと塚公園とあったが、市民文化会館の跡地は主には財源(合併特例債)の問題で、今之浦市有地は用途地域の規制で、磐田新駅の北側は駐車場の確保ができないなどで、最終的にアミューズ豊田の南側がもともと文化ゾー</p>

	<p>ンであり一体的な文化の拠点になるということで決定した。</p> <p>建設検討委員会は秘密会で開催しており、委員には守秘義務があったため、議員が知らないのは当然である。議会は、これから市より議案が提出されて、初めていろいろな資料が出てきて議論していく。</p> <p>市民文化会館の統合、進捗推移は議会の我々も責任を持って、しっかり対応していきたいと思う。</p>
<p>磐田は雇用の創出が遅れているのではないかなと思うがどうか。また、西之島の5万坪弱のたばこ専売の北側は農業地なのか工業地なのか教えてほしい。</p>	<p>磐田市の産業構造は少し偏っているところがある。新しい次世代型の産業をつくっていくということでスマートアグリなどの農業関係、それから、港を控えているため陸上養殖、いわゆる1次産業について少しすみ分けをしながら雇用の創出を図っていきたいと考えている。基本的に市は現在、全天候型、オールラウンドプレイヤーみたいなところで誘致を図るという考え方を持っている。半面、産業創出、それから起業家、そういったものをつくっていくために、例えば、R&amp;D、要するに調査機関や研究機関を誘致していく必要があると思うので、市に要望をしていきたい。</p> <p>西之島の土地は、合併以前にキリンビールを誘致して工業用地に使おうという話があったが、アクセス等の問題が出た結果、そのまま話が消えてしまい、現在も白地のままで残っている。</p>

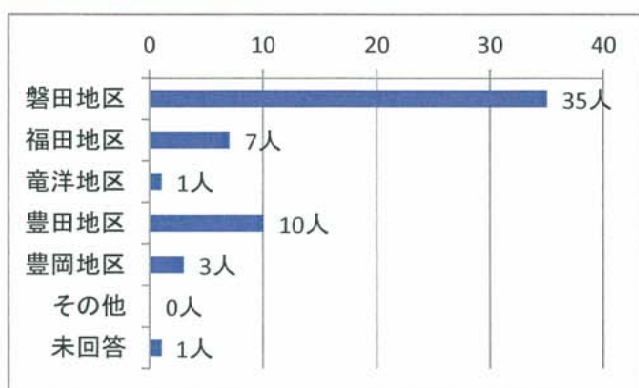


# 平成28年度 議会報告会アンケート集計結果

※参加総数67人のうち、57人の方に御回答いただきました。

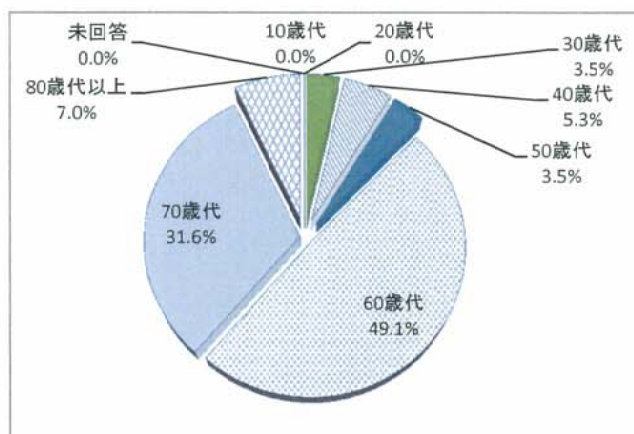
## 問1 お住まいの地区

分類	総務	民生教育	建設産業	計
磐田地区	17	16	2	35
福田地区	0	2	5	7
竜洋地区	1	0	0	1
豊田地区	1	6	3	10
豊岡地区	3	0	0	3
その他	0	0	0	0
未回答	1	0	0	1
計	23	24	10	57



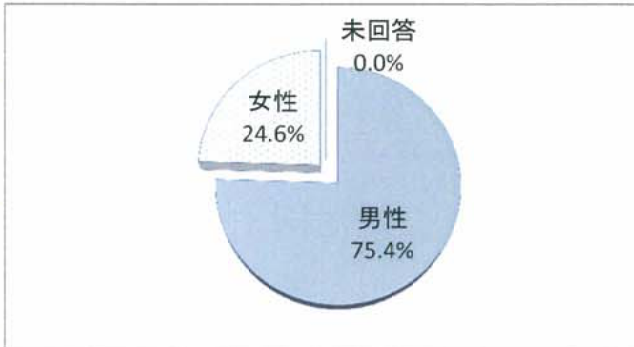
## 問2 年齢

分類	総務	民生教育	建設産業	計
10歳代	0	0	0	0
20歳代	0	0	0	0
30歳代	0	2	0	2
40歳代	2	1	0	3
50歳代	1	1	0	2
60歳代	11	11	6	28
70歳代	7	8	3	18
80歳代以上	2	1	1	4
未回答	0	0	0	0
計	23	24	10	57



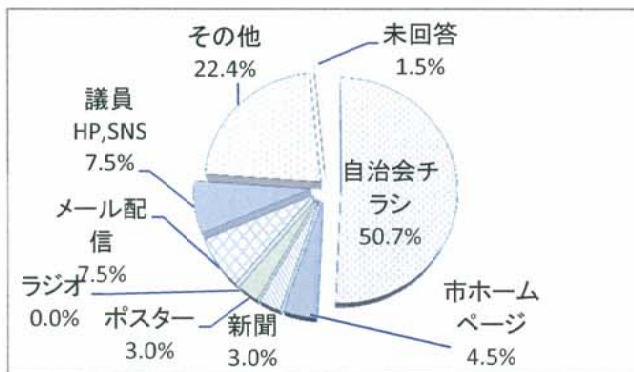
### 問3 性別

分類	総務	民生教育	建設産業	計
男性	21	15	7	43
女性	2	9	3	14
未回答	0	0	0	0
計	23	24	10	57



### 問4 報告会を知った方法

分類	総務	民生教育	建設産業	計
自治会チラシ	10	18	6	34
市ホームページ	0	2	1	3
新聞	1	0	1	2
ポスター	1	1	0	2
ラジオ	0	0	0	0
メール配信	2	2	1	5
議員HP,SNS	2	3	0	5
その他	7	5	3	15
未回答	0	1	0	1
計	23	32	12	67



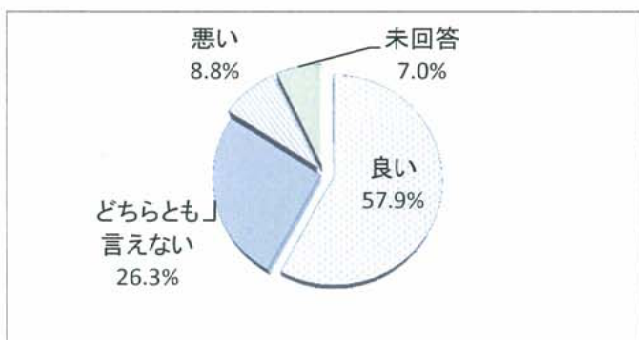
その他の意見（記述）
磐周退女教の計画により
理事会
地区長より
会報
議員の出席依頼
磐田地区長より
岩田地区理事会員
友人の紹介
老人クラブ会長会

議員から
退女教からの紹介
退女教よりの紹介
チラシ

## 問5 議会報告会について

### (1) 開催日時

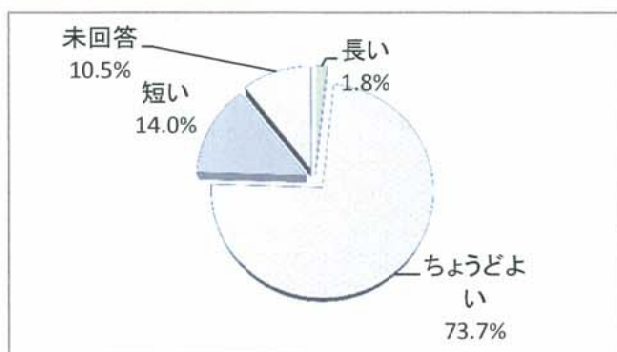
分類	総務	民生教育	建設産業	計
良い	18	9	6	33
どちらとも言えない	5	6	4	15
悪い	0	5	0	5
未回答	0	4	0	4
計	23	24	10	57



希望時期（記述）
夜間は出席しにくい。
1年に1回ではなく議会ごとにする
土日はやめてほしい。夜間も最悪 平日13時～
老人は夜うんてんはむずかしい8月ごろ土、日曜日PM1；30から
10月は行事が重なることが多い

### (2) 報告会の時間

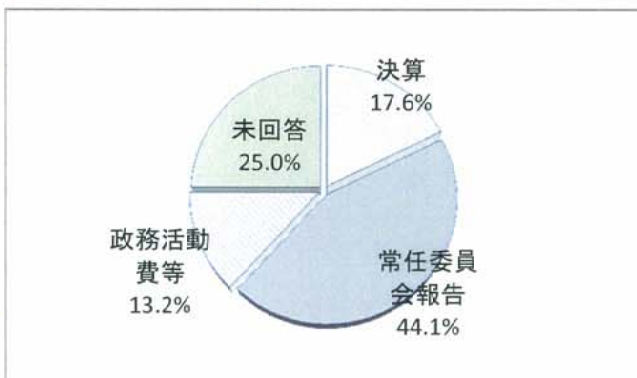
分類	総務	民生教育	建設産業	計
長い	0	1	0	1
ちょうどよい	19	13	10	42
短い	2	6	0	8
未回答	2	4	0	6
計	23	24	10	57





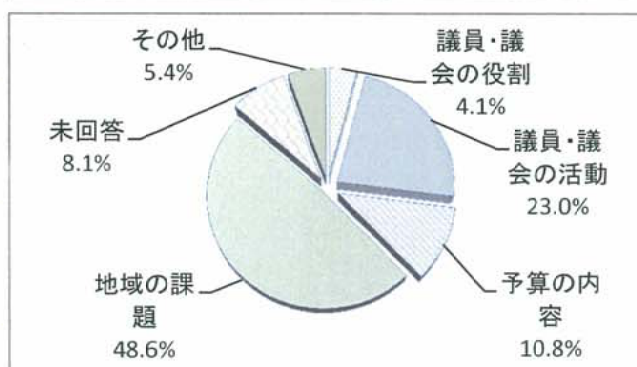
### (3) 報告会のテーマで良かったもの

分類	総務	民生教育	建設産業	計
決算	5	5	2	12
常任委員会報告	11	14	5	30
政務活動費等	6	2	1	9
未回答	7	7	3	17
計	29	28	11	68



### (4) 今後の報告会でテーマにしてほしいこと

分類	総務	民生教育	建設産業	計
議員・議会の役割	2	0	1	3
議員・議会の活動	5	8	4	17
予算の内容	2	4	2	8
地域の課題	17	11	8	36
未回答	0	6	0	6
その他	2	2	0	4
計	28	31	15	74



### その他の意見 (記述)

人口減少に対し今後10年間の取組は?

財政情報をない中での開催

空地の活用方法

## (5) 議会報告会の感想、ご意見

総務
今まで議会そのものについて、遠い存在であり期待はなかったのですが参加してみ て議員さん一人一人の命をかけた仕事ぶりがはっきり市民に見えるーそして我々が 共に動くという原点にもどった行動、考え方が必要でないかと考えさせられまし た。ありがとうございました。
やらなくてよい
勉強になりました
各地区で開かれているので、全体的な報告の他に開会地区に関する問題点etcを ピックアップして入れてもらいたい。
時間が短い(質疑の時間) 議員各人の地元での報告会が必要
民生教育
現役世代の参加を増やす方法を。
質問・要望ですが、学府一体化についてもですが、また子ども図書館についてもで すが、意見・要望を伝える場が、限られていたり、時間的にもあまりなかったりす る。意見をきいてくれる場を多様に確実に。
スライドで速記で、発言者の内容を記入報告されているのは初めてで、大へんよ かった。
一日のみの開催ではなく日にちを変えて、開催してもらおうと参加し易い。一日だけ の場合、他の予定があると参加出来ない
市民を混じえた市民の声を聞く会は必要。1人1項目は時間制限で仕方ない。テー マごとでも意見交流会がほしい。小・中一貫校、給食の委託等財政的に効率化とす るとそうにはならないし、子どもを育つ環境にとりマイナスになることの学習も必 要と思います。
言えなかった意見 投票率の向上はきつ緊の課題と考えます。
報告者は資料の棒読みでなく内容のある話し方を
自分本意ないけんになってしまいました
報告会と言う名目であるが、市の行政に対しての苦言が多く感じ取れた
意見が多く出され充実した報告会となりました。
市民に情報(決算)を提供しない中での意見交換の企業→市民を馬鹿にするな。真 に市民の意見をきくと言う姿勢を感じない。
まだまだ言いたい事がありましたが、少しでも意見が伝えられてよかったです。 他の方の思いも聞けてよかったですと思います。
建設産業
議会報告会は初めて参加させてもらいましたが、よい勉強になりました。
意見交換の時間があって良かった。
参加人数が少ない。広報に一工夫を。
政務活動費等 支出の詳細をもう少し掘り下げて 正味1.5時間なので議員紹介 は不要

磐田市議会

平成28年度 議会報告会実施報告書

編集：広報広聴委員会

委員長 松野正比呂

副委員長 細谷 修司

委員 草地 博昭

芦川 和美

高梨 俊弘

小野 泰弘

山田 安邦